

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	2月 補正	事項	えひめ人口減少対策総合交付金交付事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課	
		事業概要	市町が地域の実情の応じた対策を積極的に展開できるよう支援することで、県・市町が連携した少子化対策を推進する。							始期	R5	
			終期								R8	
	K P I	目標達成基準を満たした市町数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		時点・期間	R1～R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度	
		現状値	-	市町	目標値	10 市町	目標値	13 市町	目標値	16 市町	目標値	20 市町
					実績値	8 市町	実績値	市町	実績値	市町	実績値	市町
					達成率	80.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト	最終現計予算額	963,387 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円			
決算額		303,219 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円				
5 年 度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>制度創設年であったため、市町の事業着手が年度途中となったことや、十分な事業周知期間を確保できなかったことから、未達成となった可能性がある。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>										
	見直し方向性	改善	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度の目標達成率は想定よりも若干低調であったが、市町の要望をヒアリングし、6年度から新たに3メニューを追加するとともに、一部メニューの要件を緩和し、成果の向上につなげる。</p>									
2	当初	事項	えひめ結婚支援センター運営事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課	
		事業概要	少子化の主たる要因である未婚化・晩婚化の解消を図るためには、結婚を望む男女に出会いの場を提供する必要があることから、えひめ結婚支援センターを核とした結婚支援イベントの開催、お見合い事業等を通じて、多くの出会いの場を提供し、結婚を支援する。							始期	H20	
			終期									
	K P I	えひめ結婚支援センターの成婚報告数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度	
		現状値	85 組	目標値	160 組	目標値	160 組	目標値	160 組	目標値	160 組	
				実績値	82 組	実績値	組	実績値	組	実績値	組	
				達成率	51.25 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
	コスト	最終現計予算額	41,312 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円			
決算額		41,117 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円				
5 年 度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>結婚までの交際期間は平均3年とされるが、R2～R4年度にかけて、新型コロナの影響で対面イベントが通常の5割開催にとどまるなど、出会いの機会を設けることができず、カップル数が伸び悩んだことからR5年度の成婚数も伸び悩んだ。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>										
	見直し方向性	改善	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>引き続き、デジタルマーケティングにより20代・30代を中心とした会員獲得や、定期的な会員相談会など伴走型支援の強化に取り組むとともに、6年度からは新たに「結婚支援連携推進員」を配置し、市町や企業等との連携を深めることとしている。一方、コロナ禍において、マスク越しでのコミュニケーションやオンラインでの在宅ワークが増えるなど対面での人的交流が極端に減少した影響が続いていることから、カップル数および成婚数の増加を図るには若い世代の出会いの場と機会創出を大幅に拡大する必要がある。</p>									

3	当初	事項	地域少子化対策強化事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課
	事業概要	<p>こども家庭庁「地域少子化対策重点推進交付金」を活用して、子育てに優しい設備や割引サービス等を行う子育て応援ハスポートの取組を行う「「えひめのびのび子育て応援隊」利用促進・向上事業」と親子参加型イベント等により男性の家事・育児の参画を図る「男性の家事・育児参画促進事業」を実施する。また、同交付金を活用して少子化対策・結婚支援事業を行う市町に対して補助を行う。</p>							始期	H26	
		終期									
	K P I	交付金活用市町事業（結婚を支援する事業数）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4.2	時点・期間	R5年度	時点・期間	令和6年度	時点・期間	令和7年度	時点・期間	令和8年度
		現状値	14 事業	目標値	15 事業	目標値	16 事業	目標値	17 事業	目標値	18 事業
				実績値	21 事業	実績値	事業	実績値	事業	実績値	事業
				達成率	140.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト	最終現計予算額	14,726 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円		
決算額		14,543 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	改善	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度の目標達成率が好調であったことに加え、KPI向上の余地がある現状を踏まえると6年度も目標値以上の成果向上が見込まれることから、7年度はKPI目標値引上げを図る。</p>								

4	当初	事項	若年層出合いの場創出事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課
	事業概要	<p>趣味や関心ごとをテーマとした継続的な交流活動機会を創出し、若年層の独身者に異性との交流の場を提供することで、恋愛や結婚への発展が期待できる環境を整える。</p>							始期	R5	
		終期	R5								
	K P I	カップル成立数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間		時点・期間	R5年度	時点・期間		時点・期間		時点・期間	
		現状値	- 組	目標値	6 組	目標値	組	目標値	組	目標値	組
				実績値	1 組	実績値	組	実績値	組	実績値	組
				達成率	16.67 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト	最終現計予算額	3,066 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円		
決算額		3,015 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		<p>定員30人（男女15人ずつ）×2地域の開催で、イベント終了後も異性と1回以上連絡をとった参加者は8割ほどいたが、カップル成立には至らなかった。1回のイベントにおける参加人数または開催回数を拡大することで、より多くの人に会える機会とする必要がある。</p>									
	見直し方向性		<p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p> <p>企業や教育機関、医療機関をとおして参加募集を行うことで、結婚支援に係る取組の周知、機運醸成のきっかけづくりとなった。また、参加者アンケートでは「もっと多くの人に会える機会が欲しい」や「次回の開催を期待する」など、出会い・交流の場のニーズの大きさを把握することでき、実績や参加者の声を6年度の新規事業へ反映させることとする。</p>								
見直し方向性		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））									